

うふふ川柳

♪

今月のお題 しみる

今回も多数のご応募
ありがとうございました！
〔応募総数〕 **719** 句

シニアには 昭和の演歌 しみるねえ
富西 洋子さん／60代・三郷町

初しぼり 五臓六腑に 染み渡る
都部の八茶さん／60代・奈良市

制服にしみる青春 捨てられず
凡平さん／70代・大里市

お風呂でねぎず口しみるいたすぎる
サッカー少年さん／橿原市立白橿南小学校

味方だよ心にしみる その笑顔
ベン・グフさん／奈良市

ありがとう心に染みる 良い言葉
こまつびさん／20代・和歌山県

ふるさとのなまりが浸みる 停車駅
ばばりんさん／60代・大分県

あっぱれ

ひとこと

恋人の 別れの言葉 胸に染み

海神 瑠珂さん／50代・愛知県

平安の昔衣衣の別れとはこんな情景だったのでしょうか。現代ではあっさり「スマホの別れ」？そんなことは願いません。

選者：全日本川柳協会 大西 将文さん

あっぱれ

ひとこと

味しみてわがやのおでん 屋台ごえ

村本 泰恵さん／60代・奈良市

我が家のおでんは、家族への愛と努力のたまものです。もはや寄り道など愚か、自宅へまっしぐらです。

あっぱれ

ひとこと

しみるなあ 長生きしてね 孫が言う

松本 悦子さん／60代・川西町

お小遣いが欲しいからではありません。かわいひ孫が心から願ってくれて、勇気ももらいました。

4月号のお題

『強S』

3月号「スイーツ」1/19まで募集中！

特に「うふふ」な作品については、「今月のあっぱれ」として、『吉野のおほし』をプレゼント！

① 郵送かFAX、HPから川柳作品(57.5を基本形で17文字)・住所・名前(ふりがな)・年齢・電話番号を左記へ。発表の際、匿名を希望する人は、その旨明記。2/19必着。

② 奈良県報広聴課

☎0744222783226
FAX 07442226904
www.pref.nara.jp/28118.htm

大地震が発生しても 自分の命を守るために

1995年1月17日、震度7の阪神淡路大震災が発生しました。死者は6,400人以上、死因の約80%が家屋の下敷きなどによる窒息・圧迫死でした。大地震が発生しても自分の命を守ることができるように、以下の対策について今一度ご確認ください。

事前

- 家具の転倒・落下防止
- 安全な家具の配置
- 住まいの耐震化
- 備蓄品の準備
- 安否確認方法の取り決め など

発生時

- 緊急地震速報を聞いたらあわてず落ち着いて
- 身を守る
- 逃げ道の確保
- 揺れがおさまったら火の始末 など

※詳しくは下記HPへ。

奈良県防災統括室 ☎0742-27-7006
www.pref.nara.jp/1624.htm

まほろば うたの広場

《4月号の募集》

写真をお題として設定し、奈良らしい短歌を募集。皆さんから寄せられた短歌の中から、7作品を選定し、本誌に掲載します。特に「おみごと！」な作品には、**大和路暦一筆箋**をプレゼント。

《募集ルール》

- ◆ 原則57.57.7の31文字
- ◆ 文語・口語を問いません
- ◆ 応募数は1人につき1作品
- ◆ 未発表のオリジナル作品

お題

写真提供：(一財)奈良県ビジターズビューロー

『奈良』

奈良は約1,300年の歴史を誇る自然豊かな古都です。多くの国宝や神社仏閣、桜の名所などがあり、奈良公園には神の使いとして保護されてきた野生の鹿が約1,200頭(令和5年)ほど生息しています。

① 郵送かFAX、HPから短歌作品住所名前(ふりがな)・年齢・電話番号を左記へ。発表の際、匿名を希望する人は、その旨明記。2/19必着。

② 奈良県報広聴課

☎0744222783226
FAX 07442226904
www.pref.nara.jp/38579.htm